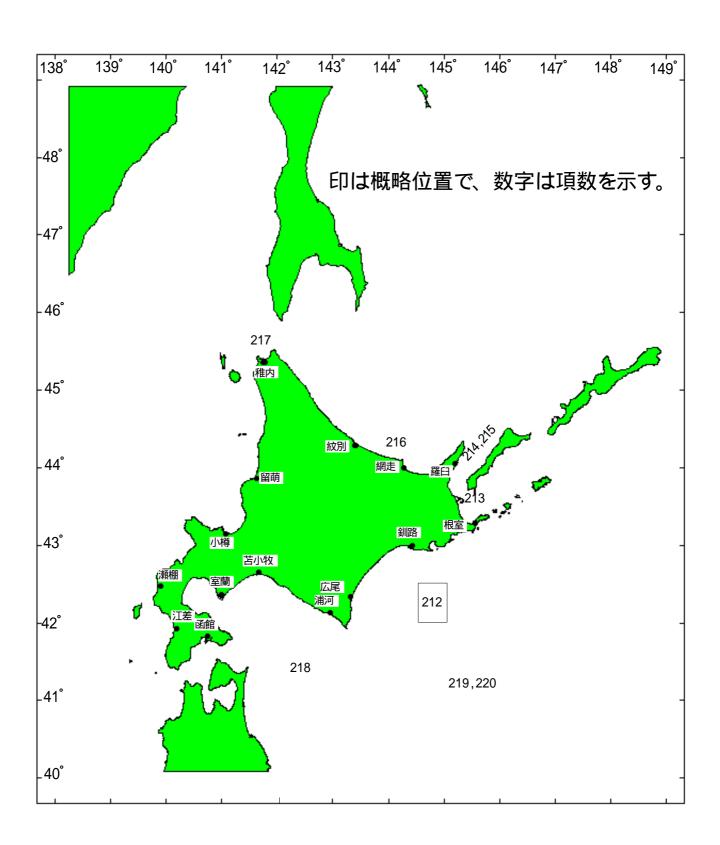
一管区水路通報第21号

平成17年6月	3 日		第一管区海上保安本部
======	:=====:	=======================================	= = = = = = = = = =
第212項	北海道南岸	厚岸湾南方・・・・・・・・漁具試験	
第213項	北海道東岸	野付水道・・・・・・・・・養殖施設設	置
第214項	北海道東岸	羅臼港・・・・・・・・・・潜水作業	
第215項	北海道東岸	羅臼港付近・・・・・・・・深浅測量	
第216項	北海道北岸	紋別港東南東方・・・・・・深浅測量	
第217項	北海道西岸	稚内港・・・・・・・・・・航泊禁止	
第218項	津軽海峡	東口東方・・・・・・・・・射撃訓練	
第219項	北太平洋北西部・	・・・・・・・・・・・・・・水産資源調	查
第220項	本州東岸・・・・	・・・・・・・・・・・・・・海底地質調	查
第221項		・・・・・・・・・・・・・海図改版	
======	:=====:		=========

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係 〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階) TEL(0134)27-0118(内線2515) FAX(0134)32-9301 メールアト・レス sodan1@jodc.go.jp

索引図



17年212項 北海道南岸 - 厚岸湾南方 漁具試験

下記区域で、作業船「第58八富丸(401t)」によるトロール漁具の調整試験が実施されている。

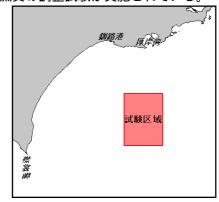
平成17年6月10日まで

区域 下記4地点を順に結ぶ線で囲まれた海域

- (1) 42-30N 144-30E
- (2) 42-30N 145-00E
- (3) 42-00N 145-00E (4) 42-00N 144-30E

図 W1032 海

出所 水産総合研究センター



17年213項

北海道東岸 - 野付水道

下記区域で、ホタテ貝中間育成施設が設置されている。

平成17年10月31日まで

区域 下記4地点を結ぶ線で囲まれた海域

- (1) 43-48.4N 145-12.7E
- (2) 43-45.6N 145-12.7E
- (3) 43-45.6N 145-10.1E
- (4) 43-48.4N 145-10.4E

設置区域の周囲に赤白旗付ボンデン

及びレーダー反射板を設置

W18 - W42 海 図

羅臼海上保安署 出所



17年214項

北海道東岸 - 羅臼港 潜水作業

一管区水路通報17年13号134項関連

下図に示す区域で、潜水士によるナマコ稚仔の放流及び周辺海域調査のための潜水作業が実施される。

平成17年6月10日~30日

海 図 W1402(羅臼港)

出 所 羅臼海上保安署



17年215項

北海道東岸 - 羅臼港付近

下図に示す区域で、作業船による深浅測量が実施される。

平成17年6月6日~7月15日 日出~日没

海 図 W42

出所 羅臼海上保安署





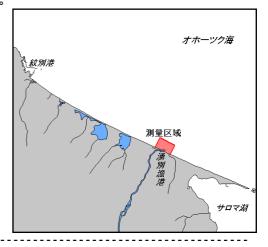
17年216項 北海道北岸 - 紋別港東南東方、湧別漁港 深浅測量

下図に示す区域で、作業船による深浅測量が実施されている。

期 間 平成17年11月30日まで 日出~日没

海 図 W1039

出 所 紋別海上保安部



17年217項 北海道西岸 - 稚内港 航泊禁止

下記区域で、カーフェリー事故対策訓練実施に伴い一般船舶の航泊が禁止される。

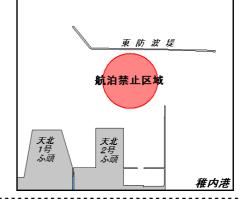
期 日 平成17年6月13日 1000~1045

区 域 45-24.5N 141-42.2E

を中心とする半径200mの円内海域

海 図 W1041

出 所 稚内港長公示第2号(平成17年6月1日)



17年218項 津軽海峡 - 東口東方 射撃訓練

下記区域で、自衛艦2隻による対水上射撃訓練が実施される。

期 日 平成17年6月17日(予備日18日) 0700~1600

区 域 下記地点を中心とする半径15海里の円内

41-20-10N 142-29-47E

海 図 W43 - W53

出 所 海上自衛隊大湊地方総監部



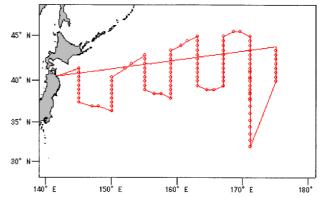
17年219項 北太平洋北西部 水産資源調査

下図に示す区域で、調査船「北鳳丸(664t)」によるサンマの資源調査が実施される。

期 間 平成17年6月11日~7月20日

海 図 W1006

出 所 東北区水産研究所



17年220項 本州東岸 海底地質調査

下記区域で、調査船「第2白嶺丸(2126.7t)」による海底地質調査が実施される。

期 間 平成17年6月13日~7月12日

区 域 下記15地点を順に結ぶ線で囲まれる海域

(1) 34-00N 138-00E

(2) 26-00N 138-00E

(3) 26-00N 143-00E

(4) 32-00N 143-00E

(5) 32-00N 147-00E

(6) 40-00N 147-00E

(7) 40-00N 148-00E

(8) 41-00N 148-00E

(9) 41-00N 146-00E

(10) 38-00N 146-00E

(11) 36-00N 142-00E

(12) 33-40N 142-00E

(13) 33-40N 140-00E

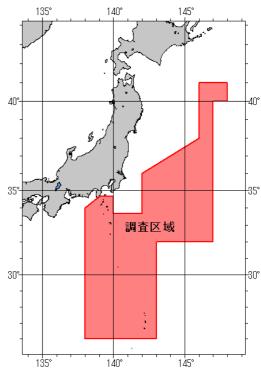
(14) 34-40N 140-00E

(15) 34-40N 139-00E

備 考 長さ150~250mのケーブルを曳航

海 図 W1006 - W1070

出 所 産業技術総合研究所



17年221項

海図改版

下記のとおり、海図が改版された。

W 2 1 利尻島及諸分図(2005年5月刊行)

W40B 天売島及焼尻島(2005年5月刊行)

備 考 これに伴い、下記の海図は廃版となった。

W 2 1 利尻島及諸分図 (2001年10月刊行)

W 4 0 B 天売島及焼尻島 (2001年10月刊行)

出 所 海上保安庁海洋情報部